

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	7番 松本裕次郎 予定日時 9月2日(金) 10:00~10:45	1 「経済と環境が調和したまち」について	1 市内経済の好循環に向けた取組について	商工業や観光業など、市内産業の持続的成長が市の発展には不可欠であり、新型コロナウイルスの感染拡大により大きな影響を受けている市内経済をいち早く回復させることが必要だと思います。市内のゴルフ場2か所に設置予定のふるさと納税自動販売機について、現在の状況と今後の取組について伺います。
		2 高齢者への移動支援の取組について	1 タクシー等共通利用券交付について	本市の公共交通への市民満足度は低くなっており、免許返納後の高齢者など自家用車を利用できない方が、買い物や通院等で気軽に移動できる環境づくりが必要と思われます。現在、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、タクシー等共通利用券を発行し、高齢者等の移動支援を行っていますが、その実績を踏まえ、今後の展開についてどのように考えているのか伺います。
		3 防災対策について	1 台風、ゲリラ豪雨などの被害対策について	近年、世界各地で大雨による洪水や干ばつなどの自然災害が毎年のように起きています。我が国においても、平成30年7月豪雨や本市にも多大な被害をもたらした令和元年東日本台風に伴う豪雨災害などが記憶に新しいところです。近年頻発するこれらの豪雨災害や将来の豪雨災害に備える上で、河川の氾濫を防ぐことが急務と思われますが、対策について伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 健康増進について	1 小糸川右岸遊歩道の整備について	急速に進展する少子高齢化や疾病構造の変化等に伴い、市民の健康意識の高まりとともに、健康を取り巻く課題も複雑・多様化しており、生涯を通じての健康づくりを積極的に推進するための環境整備が求められています。本市においても、小糸川右岸遊歩道に緩衝材を敷き、気軽にウォーキングやジョギングができるように整備されていますが、直近の状態を見ますと、緩衝材のはがれや樹木の根上がりにより、危険な状態に思えます。今後の整備方針について伺います。
		5 安全に安心して生活できる学校について	1 特別教室のエアコン設置について	近年、夏場の異常な暑さによって、多くの人々が熱中症に悩まされています。特に子どもは体力が乏しいだけに、しっかりとした予防が必要で、エアコンによる温度コントロールが必要です。児童生徒が意欲を持って学べる快適な環境の整備と、近年の平均気温の上昇による夏季の熱中症予防など、児童生徒の健康面への配慮のため、本市においても普通教室にエアコンを設置しました。しかし、使用頻度の高い理科室や音楽室など、特別教室へのエアコンは未設置となっており、健康被害が懸念されますが、設置にかかる検討状況について伺います。
			2 不審者対策および学校施設安全対策の充実について	県内でも子どもたちが巻き込まれる誘拐事件や交通事故など、痛ましい事件や事故が起きています。また、君津市内において児童生徒を狙った不審者情報を聞くたびに不安を感じている市民の方も多いと思います。市内の児童生徒が不安なく登下校できるよう、警備員の配置や全小学校への防犯カメラの設置、また、不審者が侵入した際、職員同士が速やかに連絡を取り合うことができるよう、校内電話システムの整備が必要と考えますが、今後の整備方針について伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	14番 保坂好一 予定日時 9月2日(金) 11:00~11:45	1 職員の労務管理について	1 地方公務員法の一部を改正する法律・定年引上げについて	来年度から地方公務員の定年引上げが始まり、2年に1歳ずつ引き上げられます。条例改正の時期がいつになるのか伺います。それに伴い、再任用の労働条件や退職手当など様々な情報が職員のライフプランの上では必要と考えますが、情報提供はできているのか、また、勤務に関する意識調査を行っているのか伺います。さらに、定年前再任用短時間勤務制とはどのような勤務体制なのか伺います。
			2 定年引上げ導入後の新規採用者について	定年引上げの対象者が多い場合、再任用とのバランスや新規採用者の雇用など今までとは異なった方針が必要ではないかと考えますが、見解を伺います。あわせて、会計年度任用職員等に対する説明は、今後どの段階で行われるのか伺います。
			3 職員配置について	今年度は、働き方改革・生産性向上アンケートを踏まえた中で、部署の追加・配置転換を行ったと思いますが、個々の希望に沿った配置転換は何割行われているのか伺います。また、専門性の高い部署での職員教育はどのような形で行われているのか伺います。
			4 働きやすい職場・環境づくりについて	有給休暇取得率の向上や時間外労働の見直しなど、働きやすい環境は整いつつあるのか伺います。また、働き方改革・生産性向上アンケート実施後、どのような課題点を改善したのか、また、追跡調査を行い、職場の不安要素に対する改善などがなされたのか伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 防災について	1 河川内の樹木について	<p>小糸川の富久橋付近では樹木が大きく育ち、橋から眺めても水位などが見にくく、大雨の際には樹木が倒れる危険性があります。住民からも、倒木が橋などに引っ掛かり大きな災害になる恐れがあるため、伐採について多くの依頼がありますが、どのように対応しているのか伺います。</p>
		3 拠点整備事業について	1 旧秋元小学校複合整備事業について	<p>1 設計変更を行った後の整備事業全体の概算費用はどのくらいになるのか伺います。 2 整備終了後、この建物は何年使用する予定なのか伺います。 3 保育園事業について、令和5年度、清和地区から小糸保育園への入園予定者は何人いるのか伺います。あわせて、創政会において、清和地区へ保育入園アンケート調査を実施することを要望していますが、調査は行ったのか伺います。 4 予定している拠点整備事業の中心的な事業は何なのか伺います。また、整備事業終了までのタイムスケジュールを伺います。</p>
		4 住宅政策について	1 住生活基本計画について	<p>住生活基本法では、住宅確保要配慮者の居住安定の確保が住宅政策の基本理念の一つとして位置づけられているところです。住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策の推進は、住生活の基盤となる良質な住宅の供給、良好な住居環境の形成及び住居の安定の確保等が図られることを旨として行われなければならないとあります。これらを推進するにあたり、本市における住生活基本計画の策定方針を伺います。</p>

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 賃貸住宅供給促進計画及び居住支援協議会の設立について	住生活基本法の基本理念や住宅セーフティネット法の目的にのっとり、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する施策を総合的かつ効果的に推進することが喫緊の課題と認識しています。本市における住宅セーフティネット法に基づく賃貸住宅供給促進計画の策定方針を伺います。あわせて、民間賃貸住宅への円滑な入居の促進等、住宅確保要配慮者への支援を行う居住支援協議会の設立について見解を伺います。
			3 市営住宅個別施設計画の見直しについて	第3次千葉県住生活基本計画の目標の一つに「住宅セーフティネットの確保」を掲げ、住宅確保要配慮者がそれぞれの特性に応じた住宅を確保できるよう、公的賃貸住宅を適切に供給するとともに、民間賃貸住宅も活用した重層的なセーフティネットの構築を目指すこととしています。このことを踏まえ、君津市営住宅個別施設計画の見直しについて、今後の方針を伺います。
			4 市営住宅の安全性について	君津市営住宅個別施設計画では、「今後の詳細なスケジュールは、総合計画の中で、どの施設から整備を進めていくのかを明確化することとし、具体的な整備計画として、実施の時期を総合計画に定めていく。」とありますが、現在の総合計画においてどのように位置づけられているのか伺います。また、現在耐震性のない市営住宅に入居する方々の安全性はどのように確保されているのか伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	5番 高橋健治 予定日時 9月2日(金) 13:00~13:45	1 市民の生命を守る設備について	1 停電時における夜間避難対策について	災害は時と場所を選びません。どうしても夜間に避難しなければならないことも十分考えられます。状況によっては停電等で真っ暗な中という場合もあるかもしれません。その際、段差や障害物に気づかずに転倒する等、様々な危険があると考えます。安全に避難してもらうため、市として、どのような対策をとっているか伺います。
			2 緊急時AEDの利活用について	突然に倒れる人の大半は心室細動が原因であるといわれており、心室細動は心臓マッサージだけでは命を救うことはできません。心臓に電気ショックを与え除細動を行うAEDを使用することが最も有効な方法と言われています。いざという時にAEDがどこにあるのか分からなくては、救える命を救うことができません。いま多くの自治体において、AEDを設置している施設等を示す地図をホームページなどで公開しています。本市においてもこのような取組が必要と考えますが、見解を伺います。
		2 安心して暮らせる環境保全について	1 スクラップヤードについて	現在全国各地で金属スクラップヤードと呼ばれる再生資源物を屋外保管する業者が多数存在しています。山積みのスクラップ崩落や操業に伴う騒音・振動など、近隣住民の生活に支障をきたす事例も多くあり、本市においても同様の事案が見受けられます。千葉県では昨年11月に、再生資源物の屋外保管場の設置を許可制とする条例が施行されました。本市においても同様にガイドラインや条例の制定などが必要ではないかと考えますが、見解を伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 太陽光発電施設について	<p>森林を切り開いて、山の斜面に太陽光発電所を建設する例が相次いでいます。傾斜地はこれまで利用用途が限られていましたが、太陽光発電は傾斜地にも設置できるため全国で広がりを見せています。造成地や自然斜面に設置する場合、雨水や地下水などの影響を受けやすくなり、地盤の安定性低下にもつながります。また、適切な排水対策が講じられない施設では、降雨時に斜面下の隣接地や河川に濁水・土砂が流れ込むことなどが考えられます。現在、小規模なものはほぼルールが無い状況ですので、早急にガイドライン等を作るべきだと考えますが、見解を伺います。</p>
		3 地域振興について	1 森林体験交流センターの活用について	<p>森林体験交流センターは3年間の指定管理も来年3月末までとなりました。コロナ禍での運営は非常に大変なものであったことは容易に推測できますが、そのような状況の中で、現在までの利活用状況や今後の運用について、市の見解を伺います。</p>
		4 行政手続きにおける利便性向上について	1 市役所における総合窓口について	<p>令和2年9月の定例会で質問したおくやみ窓口、おくやみコーナーの設置について、市長より「ワンストップ、ワンスオンリー窓口の実現には、行政手続きのデジタル化を推進するとともに、おくやみ窓口も含め、数あるライフイベントに適した総合窓口としての体制づくりが必要でありますので、国の動向や他市の状況を注視しながら検討してまいります。」との答弁を頂いておりました。その後2年が経とうとしておりますが、検討された内容について伺います。</p>

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	16番 須永 和良 9月2日(金) 14:00~14:45	1 市内産業廃棄物最終処分場について	1 土堰堤底部に遮水工が施されていないことについて	環境省の省令には「土堰堤が埋立地の側壁を構成しており遮水工が必要」とあり、千葉県指針にも「管理型処分場の土堰堤は遮水工を施すこと」と規定されています。市内産業廃棄物処分場は土堰堤底部に遮水工が施されていないことが明らかとなりましたが、遮水工を施し安全性が確保されるまでなんらかの措置が必要だと考えます。市としても市営林道の通行許可や青道への排水流出許可などを見直すべきと考えますが、見解を伺います。
			2 市長公約「産業廃棄物処分場の増設中止」の実現について	石井市長は二期目への意欲を表明されていますが、4年前の選挙で掲げた「産業廃棄物処分場の増設中止」の公約実現に向けてどのような行動を起こしたのか、また二期目の公約では処分場の増設中止を掲げるのか伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 地籍調査事業の推進について	1 地籍調査事業の迅速で計画的な推進について	<p>地籍調査とは、国土調査法という法律に基づいて行われ、正しい測量方法によって新しく公図や登記簿を作り、土地の正しい位置や形、地目、面積などを明らかにするための調査であり、市民の財産を守る極めて意義の高い事業です。本市の地籍調査の素晴らしい点として、まず、境界確定率の高さです。第五工区まで5314筆の土地において境界確定率100%を継続中です。これは他市にもない誇るべき数字であり、この結果があるので君津市の地籍調査の事業計画が一度も却下されず毎年通ってきた一因であると思われます。また、国の社会資本整備総合交付金の対象であるため一般財源の支出が少なく抑えられています。八重原線の整備では地籍調査をしていたために従来の測量費に比べ用地測量費が85%の減額につながりました。小糸公民館周辺など今後測量が必要となるであろう地区を地籍調査で境界確定しておくことで市の一般財源の支出減額ができます。なんといっても市民に大きなメリットがあります。個人で境界確定をしようとするれば土地家屋調査士に依頼するなどして数十万円かかります。これが無料で行政が間に入り境界確定してくれるのです。どの点から見ても地籍調査は推進すべき事業だと考えます。当初基本計画では、40年間で完了予定でしたが、近年は大きく予算を減額しています。来年度以降の見通しと全体を何年で終えようとしているのか伺います。また、市民が公平に恩恵を受けられるように数か所を同時に行うこと等を考えているのかも伺います。</p>

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 学校給食費の無償化に向けて	1 継続的な学校給食費無償化について	千葉県では来年度からの学校給食費無償化に向けて制度づくりに入っており、本市にも県からアンケートが来たと思います。県と協力して学校給食費の恒久的な無償化を実現すべきだと考えますが、本市の対応と見通しを伺います。
		4 アスベストに関する規制強化について	1 公共施設のアスベスト含有量等の調査について	国の推計では石綿を使った建物は国内に280万棟あるとみられ、今後解体のピークを迎える見通しです。それに伴い大気汚染防止法が改正され、令和4年からは事前調査の報告が義務化され、令和5年からは有資格者による調査が義務付けられます。北九州市では北九州市立総合体育館の設備管理に従事した男性が肺がんで亡くなり、市が体育館のアスベスト対策を怠ったとして市の管理責任を認める判決が出ました。小糸公民館でも最も悪いレベル1のアスベストが確認されましたが、市民や勤務している人の健康を守るために市内の公共施設のアスベストの質・量等を調査すべきだと考えますが、見解を伺います。また、職員に建築物石綿含有建材調査者の資格保持者はいるかどうか伺います。
		5 男性トイレへの汚物入れ設置について	1 男性用トイレへのサンタリーボックス設置について	近年、食文化の欧米化に伴い前立腺がんや膀胱がんになる男性の方が増えています。手術等をして、尿漏れパッドやおむつを使う男性も増えてきていますので、市役所の男性用トイレにも汚物入れが欲しいという市民の声を受けます。以前から要望してきましたが、進ちょくを伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	18番 三浦道雄 予定日時 9月5日(月) 10:00~10:45	1 市長の政治姿勢について	1 国際的、国内的政治情勢について	<p>1 ロシアのウクライナ侵略への認識と対応について伺います。あわせて、最近のオスプレイ問題の動向等への認識を伺います。</p> <p>2 岸田政権の動向は、これまでの安倍・菅政権と何ら変わりなく、アメリカの言いなり、大企業優遇で、国民生活の実態等を無視した冷たい政治を進めているとしか見えませんが、市長は今の岸田政権をどのように認識しているのか伺います。</p> <p>3 新型コロナウイルス感染症は第7波となり、感染が急速に拡大し、毎日のように死亡者が発生しています。なぜ収束できないのか、岸田政権は何の手立てもとらず推移しているのでしょうか。市長の見解を伺います。</p> <p>4 諸物価が高騰するもとで庶民の暮らしは大変です。「消費税5%引下げの声、インボイス制度は中止せよ」の声が広がっていますが、市長はどのように捉えているのか見解を伺います。</p>
		2 福祉・医療・教育行政について	1 高い国民健康保険税の引下げと各種制度の拡充について	<p>1 令和4年6月議会で君津4市、安房3市1町の国民健康保険税の試算をもとに質問しました。3か月が経過しましたが、仮に国から公費1兆円の負担増が実現できた場合、君津市等の国保税の影響はどうか、分かりやすく試算等を含めて、見解をできるだけ具体的に伺います。</p> <p>2 現在、全国的に難聴高齢者への補聴器助成制度が広がっています。本市の難聴者の把握、補聴器助成制度について検討されているのか、高齢者福祉の拡充を求める立場から見解を伺います。</p> <p>3 学校給食費の完全無償化を求めますが、見解を伺います。</p>
		3 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	<p>第3期処分場増設計画の推移について伺います。</p>

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	9番 野上慎治 予定日時 9月5日(月) 11:00~11:45	1 地域の活性化 について	1 地区拠点づくり計画の策定について	君津市総合計画が策定され、実行段階に入りました。今回の総合計画では、拠点づくりが掲げられており、この拠点づくりを着実に進めることが今後のまちづくりにおいて大変重要であると認識しています。各地区の拠点づくりを進めるためには、行政センターが中心になって、地域の方々と協力し、地域の人材、資源、産業などに着目した実行計画の策定が必要と考えますが、見解を伺います。
			2 道の駅「ふれあいパーク・きみつ」周辺の活性化について	道の駅周辺は、濃溝の滝や笹川湖畔公園などがあり、魅力ある地域にも関わらず、そのポテンシャルが十分に生かされているとは言えません。今後、この地域をどのように活性化させていくのかは、喫緊の課題であると考えますが、活性化のための具体的な計画について伺います。
		2 学校教育の充実について	1 教員の魅力発信と君津高校との連携について	教員のなり手不足が問題になっています。教員の力量の低下は、そのまま教育力の低下となります。積極的に教員の魅力を発信すべきと考えます。特に、君津高校は教員基礎コースがあります。高校と連携して、生徒に教員の魅力が伝わる取組が必要と考えますが、見解を伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 学校支援ボランティア制度の充実について	<p>未来を担う子どもたちは君津の宝です。その子どもたちが育つためには、地域の方々との関わりが大切です。しかしながら、核家族化や社会構造の変化により、その機会は大きく減っています。その機会を学校教育の中で作り出す必要があります。そのためには、学校支援ボランティアの充実が必要です。学校支援ボランティアは、学校の教育力を向上させるとともに、地域社会の活性化につながります。学校支援ボランティアの現状と今後の取組について伺います。</p>
			3 教員研修の充実について	<p>日々の授業をどうするかは、教員の切実な悩みでありながら、教材研究の時間が十分に取れないことが大きな課題です。その課題を解決するためには、効果が検証された教材や指導案、資料が蓄積され、それらを市内の教員が、誰でも手軽に活用できる仕組みが重要です。また、その仕組みを活用するための研修が必要であると考えます。そのための教育センターの取組と今後の計画を伺います。</p>
			4 メディアリテラシー教育の充実について	<p>内閣府が昨年2月に公表した「青少年のインターネット利用環境実態調査」によると、平日に2時間以上インターネットを利用する小学生の割合は、過半数を超えました。情報モラルを身に付けることや情報を正しく読み取る力、情報を発信する力の必要性は、格段に高まっています。本市のメディアリテラシー教育の現状と課題について伺います。</p>

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	13番 下田 剣吾 予定日時 9月5日(月) 13:00~13:45	1 コロナで苦しむ市内飲食店への支援について	1 支援の再実施について	新型コロナの初期に実施した飲食店への独自支援から時間が経ちました。収束が見えない中で、きみぴよんののぼりも色あせています。感染対策に取り組む飲食店のために新たな支援が必要だと考えますが、見解を伺います。また、様々な支援によって衛生対策やキャッシュレスなどが進んだ店がある一方で、高齢化などからそうした対策ができずに、困っているお店も少なくありません。このままでは続けられないと嘆く声もあります。そのような店への支援を求めますが、見解を伺います。
		2 安全で活気ある公民館にするために	1 国の都市構造再編集中支援事業、都市再生整備計画事業の活用について	老朽化した小櫃、周南、小糸公民館の建て替えが急務ですが、社会教育施設向けの補助金がないため財源が大きな課題です。6月に会派で国土交通省の支援について説明を受けてきました。例えば周南公民館を市街化調整区域から、常代、宮下の居住誘導区域に移転し、立地適正化計画に位置付け、地域交流センターとして建て替えた場合、都市構造再編集中支援事業で受けられる交付金の上限、また小櫃、小糸公民館について、観光等地域資源の活用の計画を作り、都市再生整備計画事業を用いて地域交流センターとして建て替える場合の交付金の上限について伺います。また現時点で、3つの公民館全ての建て替えが終わり、供用が開始されるのは令和何年を予定しているか伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 公民館のデジタル活用について	平成30年9月議会で公民館のフェイスブック活用について行う旨の答弁をいただきましたが、進んでおりません。会議室のネット予約もできず、いまだに紙と鉛筆での申込みを強いています。早期に実施すべきと考えますが、見解を伺います。
		3 交通弱者への対策について	1 スクールバスを使った乗合交通の改善について	小糸地区での実証運行が開始されました。細かいルールの変更には国の許認可が必要だと理解しています。一方で過疎が進んだり、バス停が遠い住宅も多い清和地区や周南地区山間部には、まだ困っている市民が残っていることも容易に想像できます。許認可は別として、現在運転手とバスが待機している時間を活用すれば、両地区の交通弱者も乗せることができると考えますが、制度上大きな課題があるのか伺います。
		4 子育て支援について	1 近隣市と比べ配慮が足りない諸制度の改善について	君津市は子育て支援が充実していると考えていましたが、市民に話を聞くと、産前産後や乳児期の支援の一部に課題があるようです。改善を求めますが、見解をお聞きします。
			2 市立保育園と私立保育園の連携について	私立保育園が増えたことに伴う公私の保育園の連携、協力等の取組状況について伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		5 包括連携協定 について	1 具体的な協力の状況について	<p>本年1月に発行された市長の後援会会報「きみとまちづくり」でも多くの協定が結ばれたことが広報され、様々な取組が連携して実施されていると認識します。まだ具体的な取組を行っていない協定の内容について伺います。</p>
		6 戦没者の追悼 のために	1 軍歴証明の発行について	<p>8月も多くの慰霊のための行事が行われましたが、戦争から長い時間が過ぎたことや、戦争を体験した皆様が、その心の傷から多くを語るができなかったことから、どのようなことがあったのか、家族や親戚でさえ知らないことが多くあります。国は軍歴証明を発行しており、入隊からどの場所にいたのか、除隊までを詳細に知ることができます。こうした制度を積極的に市民に知らせることで、家族の苦勞に思いをはせ、戦争の悲惨さを後世に伝え、平和への祈りを広めることができるのではないかと思います。見解を伺います。</p>

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	2番 鈴木 高大 予定日時 9月5日(月) 14:00~14:45	1 君津市地域防 災計画について	1 業務継続計画BCPについて	有事の際に行政が果たす役割は多岐にわたります。避難所運営、災害状況確認、安否確認、住民への情報提供などが挙げられますが、業務を継続するにあたり、首長不在時の明確な職務代行の順位及び参集体制など整備状況を伺います。
			2 避難所の確保について	小糸地区では、避難所として指定されている小糸公民館が耐震補強工事のため、通常の集会もできない状態ですが、有事の際にはどのような体制をとるのか、今後の利用について伺います。
			3 人的応援の受入れに関する計画について	被災時に、他の地方公共団体、公共機関、民間企業、ボランティア団体から人的、物的資源などの支援、提供が行われますが、こうした応援に対する受入れ側の準備状況を伺います。
			4 避難所となる学校の利用計画と環境整備について	1 学校が避難所として指定されていますが、屋内運動場に避難した場合、夏場では熱中症対策はとれるのか、また、調理室等の特別教室を利用するなどの計画はあるのか伺います。 2 君津市は日本有数の自噴井戸があり、水源確保のために井戸の設置は有効と考えますが、見解を伺います。

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨	
9	11番 船田兼司 予定日時 9月6日(火) 10:00~10:45	1 市政運営について	1 施策の実現性について	君津市政が抱える最大の課題とは何か伺います。また、各基本計画や実施計画などを策定し、関連予算等も議決され、実行段階に入っている事業について、見直しが検討されていることがあれば伺います。	
			2 君津市総合計画について	1 市内各地区の拠点づくりについて	新たな総合計画において、市内各地区の活力を牽引できる拠点整備を行うとしていますが、土地利用や都市基盤整備、公共施設整備の方向性について伺います。あわせて、市域全体の魅力を向上するための地区間連携と、スケールメリットを生かした行政サービスを安定的・効率的かつ効果的に行うための広域連携について伺います。
				2 持続可能な公共交通体系の構築について	公共交通への市民満足度は低くなっており、免許返納後の高齢者など自家用車が利用できない市民が、買い物や通院等で気軽に移動できる環境づくりが求められています。また、人口減少や自家用車の利用を背景に、公共交通の利用者が減少傾向にあり、公共交通の利用者増加に向けた対策のほか、公共交通の利便性向上や持続可能な運行に向けた収支の改善を図る必要がありますが、今後の施策の展開について伺います。
		3 教育環境整備について	学校再編第3次実施プログラムについては、新たな総合計画との整合を図りながら検討を進めていると認識していますが、改めて、本市の学校再編の理念について伺います。あわせて、第3次実施プログラムの進ちょく状況について伺います。		

令和4年第3回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 安心安全なまちづくりについて	1 行政事務業務継続計画（BCP）について	災害時やシステム障害時などにおいても、市が必要な行政サービスを提供し続けられるよう、新たに発生する業務、継続業務、縮小業務、休止・中断業務の整理等、業務継続上の基本的事項をあらかじめ定めておくことが必要と考えますが、見解を伺います。あわせて、このBCPが配慮すべき危機として、新型コロナウイルスのような感染症を追加することで、市が必要な業務を維持できるようにしておく必要があると考えますが、見解を伺います。
			2 環境行政について	新井総合施設株式会社の産業廃棄物最終処分場の第2期処分場、第3の1処分場の稼働状況、第三期増設工事の進捗と市の対応について伺います。また、日本製鉄東日本製鉄所君津地区で発生した有毒物質シアン等の流失事故について伺います。